

小さくても元気で明るい輝きのあるまき

No.520

2014

7月

町報

まき



Що привітствуєт
ようこそ江府小学校へ



ロシアのバレエ団がやってきた！

～江府小学校～

★関連記事 2, 3 P に掲載



今月号の 主な内容

- ロシアバレエ団と江府小の交流…………… 2～3
- まちの話題…………… 4～7
- 農業委員会だより…………… 8
- まちの教育…………… 10～14
- 地域おこし協力隊通信…………… 15
- お知らせ 江府町職員募集ほか…………… 16～22



バレエ団がやってきた！

—ロシアの子どもバレエ団と
江府小学校が交流深める—

はるばるロシアから江府町へ

6月13日（金）、ロシアのイルクーツク州立音楽劇場付属子どもバレエクラブの皆さんが江府小学校を訪れ、児童と交流を行いました。

今回の交流は鳥取県日口協会の協力により実現し、当日は9〜14歳の男子1人、女子19人の計20名のバレエクラブの子ども達が来校しました。習字などの授業参観や、バレエ公演などが行われ、児童にとって貴重な交流の機会となりました。



▲バレエ団を前に盛り上がる児童たち



▲ロシア中部に位置するイルクーツク州

ロシア イルクーツク州って？

子どもバレエ団の出身地イルクーツク州は、ロシア首長国連邦の中部に位置します。人口は約250万人で、州の面積は76万7,900平方キロと、日本の面積の約2倍の広大な土地を持つ州です。州内にはアジア最大の湖と言われる「バイカル湖」があり、湖の長さは東京から大阪間に匹敵します。

一年のほぼ半分は気温が0度以下で、冬の気温はマイナス17度からマイナス33度、夏の気温は17度から33度と寒暖の差が激しい地域でもあります。



▲イルクーツク州旗

バレエ団との授業参観では、日本ならではの遊び「とおじゃんせ」を一年生の児童と一緒に体験。慣れない動きに困惑しながらも笑顔で楽しんでいました。また習字の授業では、児童に教わりながら、漢字を一生懸命書きました。

日本の授業って面白い



▲習字に初挑戦



▲図工の作品に興味津々



▲一人一人と握手



▲レベルの高いバレエを披露

華麗な演技にうっとり

授業参観のあとは、待ちに待った子どもバレエ団による公演です。数多くの公演を重ねているとあって、プロ顔負けの本格的な演技に、児童から大きな拍手が送られました。最後に児童からお礼のあいさつとお土産が贈られ、全校で校歌を歌いました。お別れの際、バレエ団と児童は、ロシア語で「ありがとう」をあらわす『スパシーバ』という挨拶を、名残惜しそうに何度も交わしました。

子どもバレエ団との交流を通して

〜江府小児童の感想〜

最高の思い出になった



6年生
下垣春琳さん

私がバレエを見て分かったことは、みんな支え合っているということです。確かに中心になっている人はとても目立って綺麗でしたが、その周りで踊っている人も、主役の人を目立たせるため踊っている姿が美しかったです。それに、バレエは静かなものと思っていましたが、激しさと面白さでみんな生き生きしていました。バレエ団のみんなには何かきつと夢があるから、こんなに美しいダンスが出来るんだと思います。今回のクラシックバレエは、とても最高の思い出になりました。もしロシアに行くことがあったらバレエ団に寄りたいです。また会えたらいいな！

背が高くてびっくりした



4年生
河上愛侑さん

バレエ団の踊りがすごかったです。ロシアの人は背が高いのでびっくりしました。大人かと思うぐらい細くて高いのでびっくりしました。子ブタさんの演技が面白かったです。

手が暖かかった



2年生
森田羚那さん

バレエ団の人は、すごく体が柔らかかかったです。最後に握手をして、私が作った兜を渡しました。握手をするとロシアの人の手が暖かかったです。

一大差で優勝！

鳥取県西部地区ポンプ操法大会

6月15日、鳥取県消防学校で第56回鳥取県西部地区ポンプ操法大会が行われました。結果江府町消防団が191.75点（200点満点中）と高得点の演技を行い2位以下に大差をつけて優勝しました。



▲優勝した第一分団選手の皆さん



▲規律ある見事な操法を披露

《西部大会結果》

○ポンプ車操法の部

優勝 江府町消防団

第一分団

準優勝

大山町消防団

名和分団

第三位

伯耆町消防団

第一分団

第四位

江府町消防団

第二分団

○優秀番員表彰者

（江府町該当者のみ掲載）

【指揮者】白石耕治

【一番員】大岩俊輔

【二番員】中尾祐也、浦部達洋

【三番員】北村勇介

【四番員】篠村友紀

奥大山プレミアム特別栽培米研究会

〜ほ場巡回に行ってきました！！〜



▲水稻の生育具合は測定した数値と目視によって確認します

6月12日、町内数カ所の試験ほ場で奥大山プレミアム特別栽培米研究会によるほ場巡回が行われました。この日は田植え後の生育状況の把握のために、草丈・1株茎数・葉色など数項目を調査しました。あいにくの雨模様となりましたが、この時期の雨は、水稻の苗の成長を促し、夏場の暑さにも耐えられるような元気な水稻を作ります。このまま順調に育って、秋には美味しいお米をたくさん実らせてほしいもので

す。

また、各試験ほ場には看板も設置しています。看板は全2種類。1つは江府町が認定を受けている環境王国のキャラクター『ハッピー&エコビー』の看板。もう1つは江尾十七夜キャラクター『えびちゃん』の看板です。試験ほ場はこの看板が目印ですので、近くを通られた際は、ぜひご覧ください。



▲左がえびちゃん、右がハッピー&エコビー

旭日単光章に輝く

きよくじつ たん こうしやう

川上實さん（本五、満88歳）が高
齢者叙勲で旭日単光章を受章されま
した。

川上さんは、昭和48年7月に江府
町議会に初当選して以来16年間、清
廉潔白な性格を身上とし、卓抜なる
識見をもって地方自治の発展に貢献
されました。

議会在任中は、経済土木常任委員
として町内の木橋をすべて永久橋に
なるよう粘り強く働きかけるなど、
本町の生活環境の改善に尽力されま
した。また、消防委員会委員として



▲町長から伝達を受ける川上さん

川上 實さん

消防組織強化にも努力され、在任中
に江府町消防団が全国消防操法大会
で優勝するなど、輝かしい成績を上
げるまでになりました。

受章について川上さんは「支えて
いただいた周りの皆さんに感謝した
い」と話されました。

※高齢者叙勲とは

春秋叙勲によって勲章を授与され
ていない功労者に対して、年齢満88
歳に達した機会に与えられる勲章



初の試み!!!

奥大山農業公社 コンニャク種芋植付交流会



▲初めて使う機械にちょっと戸惑う

6月11日笠原の奥大山農業公社
圃場にてコンニャク種芋植付交流会
が行なわれました。この取り組みは
コンニャクを町の特産品にするため
の活動の一環として町が企画した初
めの試みで、鳥取県立日野高等学
校の生徒や奥大山高原野菜研究会会
長、日野農業改良普及所の渡辺普及
員を招き、奥大山農業公社と共同で
コンニャクの種芋の植付を行いました。

植付作業には日野高校の総合学科
アグリライフ系列で食品製造につい

て学ぶ生徒2名と担当の西村教諭が
参加されました。生徒は初めて使う
機械や学校での実習作業との違いに
最初戸惑っていましたが、農業公社
の方の指導や高原野菜研究会の方に
植付のコツを教えてもらい、丁寧に
コンニャク芋の植付作業を行いました。
午前中という短い時間の作業では
ありましたが、生徒からは「秋の収
穫も楽しみにしている」といううれ
しい声を聞くことが出来ました。

今後の取り組みとしては秋のコン
ニャク芋収穫やコンニャクの加工に
つなげていきます。



▲笑顔の集合写真

住民のいのちと健康を守る医療者を育てるために 下安井でのフィールドワークはじまる



▲下安井の地元の方による案内を熱心に聞く看護学生たち

地域の活性化と保健師や看護師など将来の地域保健を担う医療従事者を地域で育てるために、町が平成14年度から鳥取大学医学部保健学科と連携して実施しているフィールドワークが今年も始まりました。

今年度から3年間は、下安井集落をモデルに、学生が家庭訪問やアンケート調査による実態調査や健康づくり活動を行います。今年度からは、従来の看護学生だけでなく、将来医師を目指す医学科生も活動に加わり、多職種を目指す学生のチーム教育に鳥取大学とともに取り組みます。

6月13日には保健学科生ら27名が、19日には医学科生ら4名が下安井を訪れました。当日は、下安井の皆さんに集落を案内していただき、机上ではわからない集落の歴史や文化、暮らしぶりに、学生からは驚きの声が聞かれていました。

下安井健康推進委員 三輪辰夫さんのコメント

フィールドワークで思い出すのはUNHCR（国連難民高等弁務官事務所）のフィールドでした。

「あの白い花は何でしょう、あの木は何でしょう、あれは・・・？」と聞いてみる。なかなかコールバックが来ない。後日参加された医学科の学生さんですべて正解した人がいたのはビックリでした。「栗の花です。イチジクの木です。桃の木です・・・」と説明すると学生さんからは「美味しそー」「食べたーい」の声。アーやっぱり女の子だ・・・と感じる。その反面、住民の話を懸命にメモしているのを見ると、学生だ・・・と感じる。そして、よい医療者に成長が期待できるし、頼もしさも感じることができました。もう一つ聞いてみました。今度はすぐに「鯉のぼりのポールだ」の声。「このポールがもっと増えてほしいな、ということも子どもがたくさんいるということ」と言う。「アー」の声。中山間地域の一端を感じてもらえたと思った瞬間でした。

後半は老人会作成のお茶の試飲と質問に代表者が答える時間です。質問がどんどん出ます。方言の話では、全部わかった人はいない様子。電車で遅れそうの声にやむなく学生さんはバスに向かって走り出しました。

今回下安井のフィールドワークにお招きできたことは、とても良いことだったと思っています。ようこそ、そして、ありがとうございます。活動はまだまだ続きます。UNHCRのフィールドは油断すれば生命が脅かされる危険なところ。中山間地域のフィールドは、心の優しい人がいる楽しいところ。ぜひこの体験を活かしてすばらしい医療者になってほしいと心から願っています。

地域住民も、ダメ、デモ、ドーセはやめて地域外の特に若い人の声を素直に聞こうと思っています。

「啓発プログラム「災害時の備え」研修会

江府町赤十字奉仕団

6月20日、江府町赤十字奉仕団では、鳥取県支部より講師をお招きし、「災害時の備え」研修会を開催しました。災害時の優先的持ち出し品、避難時の行動などについて学びました。

研修では、実際に緊急地震速報が流れた場合を想定したシミュレーションを行い、生きるために必要な事や物を改めて確認しました。特に地震の際には、「落ちてこない」、「倒れてこない」、「移動してこない」場所に速やかに避難し、避難の際には、車やエレベーターは使用せず歩いて避難すること、揺れがおさまってから避難し、いったん避難したら戻らないこと、グループで協力して避難することなど確認しました。他にも、災害時における家族や知人との連絡方法、災害時用伝言サービスや、起りやすい健康障害、災害弱者（子ども、高齢者、身体的、精神的、経済的な問題を抱えている方）への対応についても学びました。また、災害時皆が無事に助かるためには、先ず「自分の命は自分で守る」、自助

が大切であり、次に地域の皆で助け合う共助が必要となり、そのためには普段からの地域の繋がりが大切であることも学びました。

研修会後、災害を想定し、「ハイゼックス」をつくり、試食しました。「ハイゼックス」とは、「災害時炊き出し包装食袋」のことです。箸やスプーンがなくても、手が汚れていても触らずに食べられる非常食です。研修や「ハイゼックス」づくりを通じて改めて防災意識の大切さを再認識しました。



▲ディスカッション風景



▲集合写真（中央講師 船越久登さん）



▲できあがったハイゼックス



▲ハイゼックス作り

江府小学校で江尾十七夜

―五百年の伝統を次の世代へ―



▲十七夜グッズを手に記念撮影

授業を受けた児童たちは「五百年伝統の江尾十七夜の歴史、文化についてよくわかりました」と答えていました。江尾十七夜は毎年8月17日に江府町江尾地内で開催されます。

行いました。

江尾十七夜実行委員会が行われました

7月1日に平成26年度の江尾十七夜実行委員会が行われ、本年度の事業計画案や予算案等が承認されました。

本格的に江尾十七夜に向かって実行委員会が動き出します。



▲ホテルの生態について真剣に話を聞く子ども達

ホテルの季節が やってききました

せせらぎ公園で観賞会

6月13日、奥大山江府町ほたるの会（代表・神庭賢一さん）主催によるホテル観賞会が、せせらぎ公園で行われました。当日は親子連れなど約40名が参加。始めに千村隆司さん（五千石小教諭）から、ホテルの生態・光り方の豆知識などスライドを使った解説がありました。その後公園内で観賞を行い、勉強したばかりのホテルの生態を楽しそうに確認していました。

日野郡レディース グラウンド・ゴルフ交歓大会

6月12日（木）、せせらぎ公園で第3回日野郡レディースグラウンド・ゴルフ交歓大会が開催されました。当日は、日野郡3町から女性72名が参加しました。この大会は日南町で第1回を開催してから今年で3回目を迎え江府町での開催は初めてです。大会長の日野郡協会女性理事 大塚和子さんは「郡内の女性競技者の皆さんを江府町にお迎え出来て嬉しい。今後も交流を深めていく良い機会になれば」と話されました。



▲一打一打が真剣勝負です

農地の貸し借りの新しい仕組みについて研修

江府町農業委員会では、新設された「農地中間管理事業」について6月10日に講演会を江府町防災情報センターで開催しました。講師は、鳥取県農業農村担い手育成機構の上場理事長で農業情勢をまじえて新制度の概要説明を行い、江府町農業委員の他にJ A・営農センター・県や町の関係職員など約30名が参加して研修しました。

農地中間管理事業とは

国の農地中間管理事業の推進に関する法律に基づき都道府県に1つ設置されるもので、鳥取県では鳥取県農業農村担い手育成機構が指定されました。担い手への農地集積・集約化を推進し、農業経営の効率化を進めるため平成26年度から農地中間管理事業を実施します。

これまで農地の貸し借りは、農地法第3条によるものと農業経営基盤強化促進法による利用権設定により行われ、多くは貸し手と借り手の直接的な契約等によるものでした。

しかし、制度改正によりこれまでの貸し借り方式以外に新設された農地中間管理機構が農地中間管理権を持って農地を借り入れて、担い手等へ効率性のある転貸が出来るように

なりました。（この制度により従前の農地貸し借りの契約等が無効になるわけではありません）

つまり、農地中間管理事業の対象となった農地は、出して農家から機構がいったん借り入れ、（必要なら中間管理したうえで）機構から担い手農家へ貸し付けを行います。その際には、出し手側の地域への協力金も準備さ



れています。事業の対象となる担い手は、機構の公募に応じた者となっており、この度第一段階として7月1日から31日まで、農地を借りたいとお考えの農家や法人を広く募集されます。

今回の講演会は、将来的な地域の農業及び農地をどうしていくのか、担い手をどう支援するのかなど重要な課題に関するもので、従来から農地流動化を担っている農業委員会としては、関係機関との連携と共に一層の活動強化の必要性を認識するものでした。

農業委員会総会（6月）

審議案件すべて承認されました。

農業振興地域整備計画の

変更に係る意見具申

農地法第3条

1 件 2 件

7月の農地相談会

お気軽にご相談ください。

◎相談日 平成26年7月30日（水）

午後1時30分から午後4時まで

◎場所 山村開発センター

日野町

郡内他町のイベント情報



【黒坂の盆の風物詩】黒坂鏡山城址ライトアップと黒坂納涼まつり

○黒坂鏡山城址ライトアップ

【日 時】 8月14日（木）～16日（土）午後8時ごろより
 ※14日は午後8時から点灯式が行われます。

【場 所】 日野町黒坂駅前

【内 容】 黒坂にある鏡山城址の保存・活用で地域を盛り上げようと活動している「黒坂鏡山城下を知ろう会」が、8月14日からの3日間、城址の石垣を照明で照らし出すライトアップを行います。城址に現れる天守閣をかたどったイルミネーションや漆黒の山肌に浮かび上がる石垣が見る者を魅了します。



○黒坂納涼まつり

【日 時】 8月15日（金）午後6時ごろより

【場 所】 日野町黒坂小学校グラウンド

【内 容】 地域の人や帰省した人が集う毎年恒例の盆まつりです。

輪投げやラムネの早飲みなど、子どもも大人も楽しめるゲーム大会をはじめ、バザーなどでにぎわいます。日が暮れると、中心に組まれたやぐらや提灯の光が映え、雰囲気が高潮になります。お気軽にお越しください。

日南町



第2回にちなん「水と森のウォーキング」参加者募集

参加者の健康づくりと日南町の自然・地域の「食」を紹介し、広く日南町をPRすることで地域活性化を図るため、今年も『第2回にちなん「水と森のウォーキング」』を開催します。たくさんの皆さまのご参加をお待ちしています。

日 時 8月31日（日） スタート10：00 開会式9：00 受 付8：30～

定 員 150名 参加費：500円（保険代含む）

参加賞 日南町の特産品、にちなん食のバザールで使える商品券
 ※完歩者には完歩証進呈

申し込み方法

チラシまたは日南町ホームページの申込用紙に必要事項をご記入の上、8月22日までに大会事務局までお申込ください。

併せて、参加費を次の口座までお振込みください。※入金確認後、案内通知をお送りします。

（振込口座）山陰合同銀行生山支店 普通口座 3615797 日南町自治協議会ウォーキング大会

申込み、問合せ先 日南町役場企画課

〒689-5292 日野郡日南町霞800

電話0859-82-1115 FAX0859-82-1478

メールアドレス s0200@town.nichinan.tottori.jp

ホームページ <http://www.town.nichinan.tottori.jp/>



働くことを通して

～中学生による職場体験学習がありました～



6月16日から20日までの5日間、中学生職場体験学習「ワクワクこうふ」が実施されました。この学習は、中学校2年生を対象に毎年実施しているもので、今年度も町内8事業所の協力を得て、12名の中学生がさまざまな職場を体験しました。



普段見慣れた施設でも、実際にそこで働くことで、苦勞を知ったり働く人の思いに触れたりして、多くのことを学ぶ機会になったのではないかと思います。

子ども達の社会的自立・職業的自立に向けた取組の中で、職場体験の重要性が認識されてきました。「『来週も引き続き職場体験です』と言われたら？」という質問に、キラキラした目で「がんばりますよ！」と答えてくれた中学生の姿に、5日間の成長を感じた体験学習でした。

職場体験学習のねらい

- 生涯のテーマ（目標・夢・希望）について考えるきっかけとする。
- 問題を解決していこうとする意欲や態度を育てる。
- 人間関係づくりやコミュニケーション力を育てる。
- 体験を通して勤勞の尊さや意義について考えさせる。
- 地域社会に学び、地域の人々と共に生きる心や感謝の心を育てる。

協力いただいた事業所

あいきょう江尾店、介護老人保健施設「あやめ」、株式会社かわばた、休暇村奥大山、子供の国保育園、チロルの里特別養護老人ホーム、ヤコブの杖、ローソン江府店（敬称略）

学校お助け隊だより

江府小では、「ふれあいの花」という活動を行っています。異なる学年の子ども達2〜3人が1グループになり、一つのプランターを管理し花を育てるとい活動です。

6月10日に、子ども達による苗植えがありました。苗植えと言っても全校での取組なので、プランターも数十個準備しなくてはなりません。

そこで、学校お助け隊のみなさんが協力をしてくださいました。子ども達よりも早めに学校に集合して下さった8名のお助け隊のみなさんは、手際よく土づくりを始められ、あっというまにプランターの土入れも終わられました。



苗植え作業でも、子ども達も苗の植え方も教えてもらいました

にやさしく手ほどきをしてくださり、どのグループも上手に作業をすることができました。



▲地域おこし協力隊も一緒にお茶タイム

忙しい中、子ども達のために駆けつけてくださるみなさんに支えられて、学校活動も充実が図られています。

ふれあいの花は、町民のみなさんに見ていただくよう、夏休みに町内の各地で置かれる予定。苗植えの様子も想像しながら、ご覧いただけたらと思います。

今後も、学校お助け隊の活動に、より多くのみなさんのご協力をお願いします。

【お問い合わせ先】

学校支援地域本部事務局

☎ (75) 2223

保・小・中連携だより

子ども達も交流しています

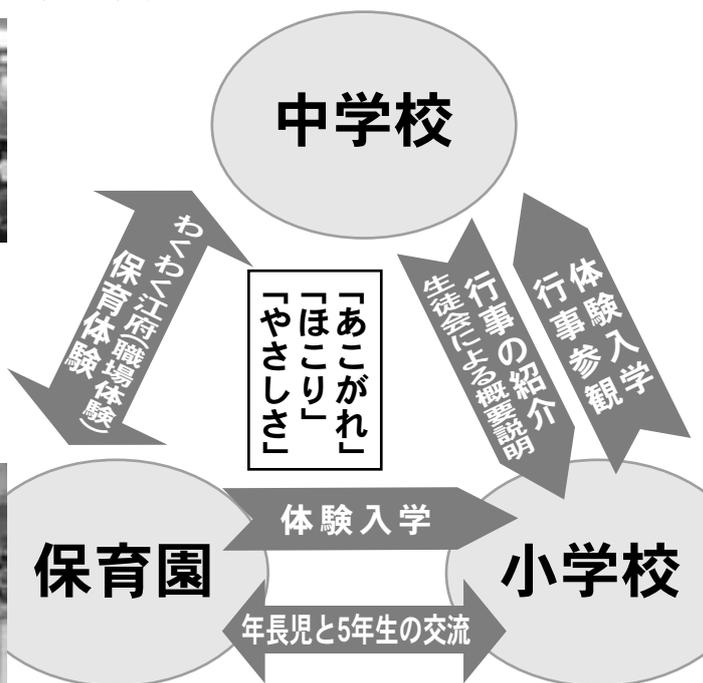
保育園、小学校、中学校と段階を経ることは、子ども達にとって大切な節目です。しかし、時代の変化とともに、その節目が子ども達にとって過度の負担となり、学校への不適應などの問題に結びつくことが増えてきました。下の図は、江府町の子ども達がどのような交流をしているのかを示しています。このような交流を通して、小さい子ども達は、上級生に対して「あこがれ」をもち、上級生は「ほこり」や「やさしさ」を持ちます。子ども達にあこがれやほこり、やさしさを養うことで、学校や園での生活に活気を持たせ、進学への気持ちを高めていくようにしています。



中学生が保育園で職場体験



中学校の体育大会に6年生が参観に来ました



5年生と年長児がボール遊びで交流



第2回交流では、5年生の手作りゲームで楽しみました

平成26年度 明德学園グラウンドゴルフ大会

6月10日（火）、平成26年度 明德学園グラウンドゴルフ大会が、江府町せせらぎ公園で開催されました。当日は梅雨時の晴れ間で、体を動かすのにちょうど良い気温のなか、28名が参加され日頃の練習の成果を発揮し熱戦が繰り広げられました。会場には参加者の元気な声と笑顔が溢れていました。

〈大会結果〉

- 1位 赤井 市郎 氏
- 2位 梅林 亮一 氏
- 3位 板垣 孝子 氏



入賞者の皆さん
左から板垣氏、赤井氏、梅林氏



和気あいあいとした競技の様子

青少年育成江府町民会議 総会が行われました

6月6日（金）、平成26年度青少年育成江府町民会議総会が、防災・情報センターで開催されました。本会は町施策に呼応して、次代をなう青少年の健全な育成を図ることを目的とし、見守り運動や、地域の交流イベントを行っています。事務局から平成25年度事業報告・

収支決算報告、平成26年度活動方針・事業計画・収支予算案等の説明を行いました。

研修会では、青少年育成鳥取県民会議委員 上野 榮一氏、事務局長 馬屋原 威氏に「地域に住む子どもたちを知ろう」と題して、ご講話いただきました。

また、役員改選により、新会長・副会長が決まりました。

会 長…加持谷典範氏

副会長…三輪 英男氏

原田 雅文氏

遠藤 敏彦氏

上原美千代氏

子どもへの接し方について実践を踏まえた講演内容



6月の明德学園を

江府小学校で行いました

6月19日(木)に明德学園を開催し、一般講座を江府小学校で行いました。

最初にランチルームで原田雅文校長先生より「江府町の学校について」という演題で小学校の校風や教育目標についてお話をいただきました。そのあと3時間目の授業を見学し、算数や道徳を行ってあるクラスでは生徒の後ろで授業を受けたり、音楽の授業では小学生と明德学園の学生でグループをつくり「茶摘み」の歌で手遊びを行い、小学生との交流しました。小学校の校舎に初めて入った学生も多く、校舎の中を興味深く見学していました。



激闘！実年ソフトボール大会

6月9日(月)、10日(火)、12日(金)江府町運動公園総合グラウンドにて平成26年度江府町実年ソフトボール大会が行われました。

3チームが参加し、選手たちは年齢を感じさせないハツラツとしたプレーを見せて、すべての試合が最終回逆転サヨナラという盛り上がる大会となりました。最後の最後まであきらめない気持ちを教えてくれる大会でした。

結果は次のとおりです。

〈結果〉

優勝 江尾第2

準優勝 新道・一旦

第3位 貝田



白熱！職域ソフトテニス大会

6月26日(木)、27日(金)に江府町運動公園テニスコートにて平成26年度江府町職域ソフトテニス大会が行われました。7チームが参加し、予選リーグ、決勝トーナメントを戦いました。経験者の方も多く、レベルの高い戦いとなりました。

〈結果〉

優勝 役場チーム

準優勝 チロルチーム

第3位 白い彗星チーム

〈特別賞〉

50歳以上で最も若々しい選手

船越 寛明さん

(OBソフトテニスクラブ)

優秀な男子選手 古海 修祐さん

(役場)

優秀な女子選手 浜田千恵美さん

(白い彗星)

選手集めに最も苦労されたと思われる代表者

小谷 克彦さん

(チロル)



▲優勝の役場チーム

カーニー先生のほのぼのコラム②③

Hello, everyone!

I'm very surprised that the weather changed so suddenly. In just a little bit, we will be saying, "Summer is here." But I still want to enjoy spring some more. I am happy that there are many fun festivals in summer, though.

During the last bit of May, I was hit by a car and placed in a hospital for three weeks. My right arm and right leg were broken, and I have a small fracture near my left eye. I was very surprised at what happened; I don't have any memory of the day I was hit. I do exercises every day to help strengthen the tendons and muscles in my arm and leg.

I can't draw a picture for you this time. I will do my best so I can draw a picture for you next month! I hope you are well and do your best too!

Sincerely,
Connie

みなさん、こんにちは。

季節が急に変わっていることにびっくりしました。もうそろそろ「夏が来たね！」と言い合うんでしょうね。でも、私はもう少し春を楽しみたいです。勿論、夏にはたくさんの楽しいお祭りがあるので嬉しいんですけどね。

5月の下旬に、私は交通事故にあって、3週間ほど入院していました。（いまは自宅療養中）私の右腕と右足を骨折して、左の目の近くに小さい傷ができています。私は何が起こったのかとびっくりしました。いまも事故の日の記憶は全くありません。私は腕と足の筋肉が強くなるように、毎日訓練をしています。

私は絵を描くことができないので、今回のコラムには絵はありません。でも、来月には絵が描けるように、頑張ろうと思っています！みなさまも元気で頑張ってください。

カーニーより

おたより * 町立図書館

開館時間 平日 8:30~19:00
土日祝 8:45~17:30

★ 今月のおすすめの一節 ★

淋しさを知っている女性は強く美しい

大人の顔は自己責任と言われますが、淋しさや悲しみと向き合い、幾重にも心の壁を重ねながら、女性はますます強く美しくなるのだと思います。

「30歳を過ぎた女性の笑顔には興味がありません」

昔、私にそんなことを言った、写真カメラマンがいました。当時、30歳になったばかりの私には、結構ショックで、その意味がわかりませんでした。

その頃の私は「写真は笑顔でしょ」と思い込んでいたので、いったいどんな顔をすればいいのだろう、と戸惑いました。

「表情を作らなくていいです。ただ、これまでに味わった、淋しさ、悲しみ、悔しさなどの気持ちを感じていてください。成田さんの心を撮りたいので」

そう言って、彼はカメラを私に向けたのです。

——成田 万寿美『愛しきシングル・ウーマンへ』より

元テレビキャスターの成田万寿美さんが綴る、心豊かに、元気で、楽しく、歳を重ねるヒント。「シングル・ウーマンへ」と題してありますが、年齢や立場を問わずすべての女性に「前向き」を与えてくれる1冊です。男性も、読んでみると面白いかもしれませんよ。

★ 今月の新着図書 ★

* 小説

虚ろな十字架 / 東野圭吾

* 一般書

愛しきシングル・ウーマンへ / 成田万寿美
作りおきのラクマ弁当350 / 平岡淳子

* YA (小学校高学年~一般向図書)

自分をまもる本 / ローズマリー・ストーンズ
動物病院のマリー / タチアナ・ゲスラー

* 児童

コツがわかる! 工作のきほん / 寺西恵里子

* 絵本

絵本 * 地獄 / 宮 次男

絵本 * 極楽 / 西川隆範

おによりつよいあよめさん / 井上よう子



★ 今月の*お知らせ ★

〔本のリサイクル市、開催中!〕

古くなった図書を利用者の皆さんに提供する、本のリサイクル市を開催中です。何冊でも自由にお持ち帰りいただけますので、ぜひお出かけください。7/31(木)まで。

地域おこし協力隊通信

No. 3 ～ふれあい～

もうすぐ夏本番です！6月は江府町の子どもたちとたくさん交流しました。



6月9日～13日までの1週間、小学校で研修をさせていただきました。

今回授業を見させていただき、子ども達の勉強に対する姿勢がとても積極的で驚きました。

また、これまで「放課後子ども教室」や「ぶなの森クラブ」など、主にスポーツの観点から子どもたちと関わってきましたが、今回の研修は、教育の観点からの新たな関わり方を見出すきっかけとなりました。

(片岡薫哉)

～ 今後の活動と宣伝 ～

(清水 祐花)

先月に引き続き、今月は「水と水中の生き物」をテーマに保育園で環境教育を実施します。8月には子どもキャンプも企画しています！

(上谷 美波)

8月12日に防災・情報センターで小学生対象の子ども版画講座をします。講座の募集は締め切りでしたが、新たなアート企画も考えています。

お楽しみに！

(古海 修祐)

江府町がもっとわくわくしたまちになるよう、毎月テーマを変えて「わくわく座談会」を開催します。皆様のご参加をお待ちしています！

(雨宮 達樹)

空き家の問題について取り組んでいます！活用してもいい空き家をお持ちの方がいたら是非教えてください。

(長田 啓)

江府町産の農作物や加工品の販売ルートの開拓について考えます。インターネットと農の新しい連携の形をひらめきたいです。

江尾十七夜が近づいてきました

五百年の伝統 奥大山江府町の昔懐かしい夏祭り

今年も恒例の日野路最大の夏祭「江尾十七夜」が近づいてきました。今年のポスターには3回目の登場となる、江尾十七夜イメージキャラクター「えびちゃん」がデザインされています。今年は少し落ち着いた雰囲気になりました。

2014年江尾十七夜、見どころをいくつかご紹介します。

- ① 去年50年ぶりに復活した大相撲大会「町内最強の男決定戦」熱い戦いが繰り広げられます。
(会場：江美神社)
- ② DARAZFM (だらずエフエム) の公開生放送ラジオ。今年は江尾駅前に特設スタジオを設置し、DJが町内を歩いてインタビューなどを予定しています。ネットラジオ(サイマルラジオ)で全国に発信します。
<http://www.simulradio.info/#chugoku>
- ③ スタンプラリー。各山車をまわると何かいいことがあるかも。
- ④ こだいち踊り。当日の飛び入り参加もできます。

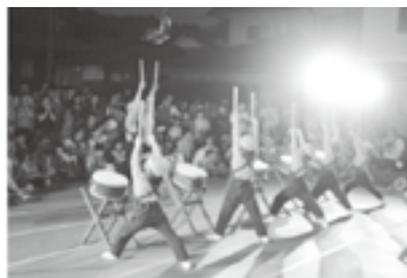


▲平成26年度江尾十七夜ポスター

五百年の伝統を誇る江尾十七夜。このほかにも楽しいイベントが満載です！



▲江美神社奉納大相撲大会



▲保育園の園児たち



▲無形民俗文化財「こだいち踊り」

江尾十七夜実行委員会では、十七夜にまつわるエピソード、過去のポスター・写真等の情報を募集しています。※お借りした資料等はコピーをとってお返します。町民の皆様のご協力をお願いします！



▲えびちゃん

※江尾十七夜の行事、日程等のお知らせについては、後日チラシを配布します。

25年度ごみの排出量

町民のみなさま、いつも分別収集にご協力いただきありがとうございます。

下記のデータは24年度と25年度のごみの排出量と1人あたりのごみ排出量です。分別区分によって増減は違いますが、トータル的には減少しています。人口減に伴う減少もあるでしょうが、1人あたりの排出量も約4kg減少しています。

話題は変わりますが、分別された資源ごみ（ビン・缶、軟プラ、布類、テープ類、ダンボール、紙製容器包装紙、新聞・チラシ、本・雑誌）は、飲料用のビン・缶、新聞・週

廃棄物の種類	平成25年度 排出量	平成24年度 排出量
可燃ごみ (粗大含む) 	592.7 t	611.9 t
不燃ごみ 	46.1 t	44.9 t
資源ごみ 	186.1 t	196.0 t
不燃粗大ごみ 	5.4 t	12.3 t
有害ごみ 	1.5 t	2.9 t
計	831.8 t	868.0 t

	H25年度	H24年度	H23年度
1人あたりの 排出量	254.8kg	258.9kg	252.2kg

刊誌、トイレットペーパー、ダンボール、固形燃料などとしてリサイクルされています。また、リサイクルプラザでは不燃ごみの中からもできる限り資源となるものが分別されていますし、家電リサイクル製品も製造者にて資源が回収されています。ごみは生活の中で必ず排出されるものですが、分別によってリサイクルできるものが増えています。今後も町の分別にご協力をよろしくお願いします。



【ごみの収集について】

町内のごみの収集については、昨年途中より（有）白石商事にお世話になっています。収集ルートについては、通行規制の関係やカラス対策、ごみの種類によって収集車が違うため、**収集時間が毎回同じとはなりません**ので、ごみは朝8時までに出してください。また、カラスの被害も増えていますので**必ずカラス対策をお願いします**。



よろしく
お願いします！

臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金 集落別申請受付日のお知らせ

下記の日程にて、両給付金の集落別申請受付会場を設けますので、ご利用ください。

なお、申請受付期間は平成26年7月1日から同9月30日までとなっておりますので、下記の受付日にお越しになれない場合でも、期間内は江府町役場住民課にて、申請することができます（土日祝日を除く、午前8時30分から午後5時15分まで）。

場 所 : 江府町防災・情報センター1階 自主防災室
 受付時間 : 午前9時～午後4時30分
 ※各日とも、集落毎の受付時間は設けておりません。

7月18日(金)
本町1丁目
本町2丁目
本町3丁目
本町4丁目
本町5丁目
新町1丁目
新町2丁目
大万

7月22日(火)
宮市
宮市原
助澤
下蚊屋
笠良原
鏡ヶ成
御机
栗尾
美用
小原
杉谷
貝田

7月23日(水)
下安井
洲河崎
荒田
半の上
高谷団地
宮の前
武庫
武庫第2団地
新道
一旦
池の内
尾之上原
日の詰
深山口

7月24日(木)
小江尾
久連
白住団地
美女石
佐川
柿原
吉原
西成
袋原
大河原



＜両給付金とも、対象となる方には6月末に申請書をお送りしております＞

お問い合わせ先 江府町役場 住民課 ☎75-3223

後期高齢者医療被保険者証及び 国民健康保険高齢受給者証の更新について

● 更新の対象者

1. 【後期高齢者医療被保険者証
（ピンク色）をお持ちの方】
75歳以上の方と後期高齢者医療被保険者証
（ピンク色）をお持ちの方
2. 【国民健康保険高齢受給者証
（水色で大きい保険証）をお持ちの方】
国民健康保険の該当者で70歳以上75歳未満の方



以上の該当の方は、平成26年7月31日が有効期限となっています。
新しい被保険者証と高齢受給者証については、下記のとおり、郵送と窓口での受け取りをいたしますので、ご確認をしていただきますようよろしくお願いいたします。

直接受け取りされたい方は、以下の期間に役場福祉保健課で受け取りができます。

ただし、受け取りができるのは、本人及びご家族の方に限らせていただきます。

◎受け取り期間 平成26年7月22日（火）～24日（木）
時間は、午前9時から午後4時までです。

◎受け取り場所 江府町役場 福祉保健課
江府町総合健康福祉センター2階

郵送については、7月25日（金）以降お送りいたします。

※古い被保険者証と高齢受給者証は、8月1日以降に福祉保健課に返却いただくか、破棄してください。

詳しくは、江府町役場福祉保健課 ☎ 0859-75-6111

特別医療費受給資格証（重度心身等） 【青色】をお持ちのみなさまへ

『特別医療費受給資格証（重度心身等）』【青色のもの】をお持ちの方は7月31日で有効期限が切れます。

8月1日から使っていただく受給資格証は原則郵送いたしますので、お手元に届きましたら、ご確認をしていただきますようよろしくお願いいたします。

『特別医療費受給資格証（重度心身等）』とは…

- 対象者■
- ・身体障害者手帳1・2級をお持ちの方
 - ・療育手帳（A）に特別医療該当と記載されている方
 - ・精神障害者福祉保健手帳1級をお持ちの方

上記手帳をお持ちの方で、本人の前年の年間所得額が一定の金額未満の方が対象となります。

■対象となる医療費■

保険が適用される治療等に係るもの。他制度（高額療養費支給制度や他の公費助成制度など）を利用することができる場合は、他制度の利用が優先されます。

※ 保険適用外の治療などは自己負担になります。



詳しくは、江府町役場 福祉保健課
☎0859-75-6111までご連絡ください。

この特別医療費受給資格証を
お持ちの方が更新となります。

「江府町安心ホットライン事業」がスタート ＝緊急通報システムが新しくなります！＝

江府町では、以前から独居高齢者等の見守りシステムとして、緊急通報事業により家庭での事故や急病時の通報システムを行って来ました。

しかし、このシステムの老朽化が進んだため、事業内容の見直し等を行い新たに「江府町安心ホットライン事業」としてこの7月から開始します。

現在は、利用継続者の方を中心に、ご利用者のお宅に端末機の設置を始めているところです。一人暮らしの高齢者（またはそれに準ずる世帯）を中心に、家庭で安心して生活していただく一つの手段としてご利用いただければと思います。

なお、「江府町安心ホットライン事業」の利用について詳しくは、福祉保健課にお問い合わせください。

問い合わせ先：江府町 福祉保健課（電話75-6111）



江府町職員募集

江府町では、平成27年4月1日採用予定の職員を募集します。

希望される方は、平成26年度鳥取県町村職員採用資格試験が下記のとおり実施されますので、必ず受験してください。

■ 職 種：一般事務

■ 受験資格

江府町在住者又は出身者で、昭和54年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた人

■ 第1次試験

実施日：平成26年9月21日(日) 時刻及び試験場は受検票交付時にお知らせします。

試験方法：教養試験、事務適性検査、性格診断検査、作文試験

第1次合格発表：平成26年10月中旬、合格者に通知します。

■ 第2次試験

実施日：平成26年10月下旬から11月上旬

試験方法：口述試験

■ 合格発表：平成26年11月中旬

■ 合格から採用まで

合格者は、採用候補者名簿に一年間掲載され、欠員があった場合にそのうちから採用が決定されます。したがって、合格者の全員が必ず採用されるとは限りません。

■ 町職員採用試験

採用候補者名簿に登録された方を対象に、町職員採用試験を行います。

■ 受験申込期間等 平成26年7月25日(金)～平成26年8月15日(金)午後5時まで

申込み用紙は平成26年7月25日(金)から江府町役場又は西部町村会事務局で受領してください。

郵送の場合、8月15日(金)までに西部町村会に必着のこと。

■ 受験申込み先 西部町村会事務局 米子市糶町1丁目160 西部総合事務所 新館2階

■ 受験申込み用紙の請求・お問い合わせ先

江府町役場 総務課 75-2211 西部町村会事務局 0859-22-2049

江府町委託事業 シニア就労を応援

3名 募集

概ね60歳以上対象

チロルの里特別養護老人ホームで介護の実務をしながら介護福祉に必要な知識と技術を習得できます。専門のアドバイザーがしっかりサポートしますので、安心して就労いただけます。ご応募お待ちしております。

- 勤務時間 8:30～17:30
- 出勤日数 週に3日程度
- 就業場所 チロルの里特別養護老人ホーム
- 住 所 日野郡江府町大字久連7
- 資格・経験 不問※未経験者歓迎



問い合わせ 社会福祉法人寿耕会事務局 0859-75-3626

平成27年成人式 実行委員会を募集します。

平成27年1月に成人式を迎える方、式典とアトラクションを自分たちの手で企画・運営してみませんか。

思い出に残る成人式にしたい方、やる気のある方を募集します。

○応募資格

平成27年江府町成人式対象者（平成6年4月2日～平成7年4月1日の間に生まれた方）

○応募方法

住所、氏名（ふりがな）、生年月日、電話番号を明記の上、郵送、ファックス、Eメールで「応募ください」。

○締め切り

7月25日（金） 必着

○問い合わせ先

江府町教育委員会事務局社会教育課
江府町大字江尾1944-2
電話番号 0859752005
FAX 0859753942
e-mail k_syakyou@town-kofu.jp

視覚障がいがある方・

その支援者のための

iPad講習会

見えなくても見えづらくても、音声や拡大によつてiPadが使えます。iPadを持つていない方も準備してあるiPadで便利な操作方法の練習をします。

■日時

第1回 7月27日（日）

第2回 8月3日（日）

午前の部 10時～12時

午後の部 13時～15時

■場所

米子市福祉保健総合センター

ふれあいの里

■対象

見えない、見えにくい方、その支援者

■募集人数

各5名程度

（午前午後を通しての参加も可）

■募集締切

第1回 7月25日（金） 15時

第2回 8月1日（金） 15時

■申し込み/問合せ先

鳥取県立鳥取盲学校

（支援部 八峠（やとうげ））

TEL 0857235441

FAX 0857235442

■参加費・無料

夏の交通安全

県民運動が始まっています

7月8日（火）～17日（木）までの10日間、夏の交通安全県民運動が実施されます。

車を運転するとき、いつもより少しスピードを緩めて、ゆとりを持った生活をしてみましょう。

「重点目標」

- 子どもと高齢者の交通事故防止
- 飲酒運転の根絶
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 自転車の安全利用の推進

食改おすすめ



チャレンジクッキング

(7月)

豆腐は重量が半分くらいになるように、しっかりと水切りをしましょう。（食生活改善推進協議会）

一人分栄養量 エネルギー 65kcal 食塩相当量 0.4g

ピーマンの白あえ

材料（4人分）

- ピーマン 100g（4個）
- にんじん 30g
- ごま油 小さじ2
- 絹ごし豆腐 200g（1/2丁）
- さとう 小さじ2
- みりん 小さじ1
- 塩 1.5g

①

作り方

- ① とうふは重石をして水切りをする。
- ② ピーマンと人参は細切りにし、フライパンでゴマ油を熱し炒める
- ③ ①の豆腐を泡だて器でなめらかにし、①の調味料を加え混ぜ合わせてから②の野菜を加えてあえる。



日曜日	曜日	行事名	場所	時間
15	火	広域隣保活動(編み物教室) 住民健診	本町五丁目集会所 総合健康福祉センター	9:30~11:30 受付(午前8:30~10:30 午後13:30~15:00)
16	水	公民館講座(大正琴) 住民健診	総合健康福祉センター	10:00~12:00 受付(午前8:30~10:30 午後13:30~15:00)
17	木	明德学園	防災・情報センター	9:30~16:00
		公民館講座(陶芸)	高齢者創作館	13:00~16:00
		公民館講座(ヒップホップ)	防災・情報センター	19:00~20:30
		広域隣保活動(陶芸教室)	高齢者創作館	19:00~21:00
		住民健診	総合健康福祉センター	受付(午前8:30~10:30 午後13:30~15:00)
18	金	もの忘れ外来	江尾診療所	13:00~16:00
		証明書発行窓口延長 (住民票、印鑑、所得、納税証明)	役場本庁舎のみ	~19:00
		公民館講座(フラダンス)	防災・情報センター	14:00~15:30
		広域隣保活動(陶芸教室)	高齢者創作館	19:00~21:00
19	土	江府小・江府中終業式		
		住民健診	総合健康福祉センター	受付(午前8:30~10:30 午後13:30~15:00)
		臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金集落別申請受付	防災・情報センター	9:00~16:30
20	日			
21	月			
22	火	山陰少年テニス(中学生男子の部)	運動公園テニスコート	9:00~16:00
		臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金集落別申請受付	防災・情報センター	9:00~16:30
23	水	臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金集落別申請受付	防災・情報センター	9:00~16:30
		臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金集落別申請受付	防災・情報センター	9:00~16:30
24	木	人権・同和教育研修会	江府中学校	13:30~15:00
		公民館講座(社交ダンス)	防災・情報センター	14:00~16:00
		公民館講座(ヒップホップ)	防災・情報センター	19:00~20:30
		臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金集落別申請受付	防災・情報センター	9:00~16:30
25	金	証明書発行窓口延長 (住民票、印鑑、所得、納税証明)	役場本庁舎のみ	~19:00
		たんぽぽ学級 第2回	防災・情報センター	19:00~20:30
26	土	公民館講座(和紙折り紙)	防災・情報センター	13:30~15:30
		広域隣保活動(カラオケ教室)	本町五丁目集会所	14:00~16:00
27	日			
28	月	公民館講座(押し花)	防災・情報センター	13:00~17:00
		公民館講座(墨彩画)	防災・情報センター	13:30~15:30
		山陰少年テニス(小学生男子・女子の部)	運動公園テニスコート	9:00~16:00
		江府町・西ノ島町児童交歓臨海学校(30日まで)	島根県西ノ島町	
		証明書発行窓口延長 (住民票、印鑑、所得、納税証明)	役場本庁舎のみ	~19:00
29	火	山陰少年テニス(中学生女子の部)	運動公園テニスコート	9:00~16:00
		農地相談会	江府山村開発センター	13:30~16:00
30	水	消費生活相談窓口	総合健康福祉センター	9:00~16:00
		補聴器相談会 (中国補聴器センター)	総合健康福祉センター	9:30~11:30
31	木	公民館講座(ヒップホップ)	防災・情報センター	19:00~20:30
		証明書発行窓口延長 (住民票、印鑑、所得、納税証明)	役場本庁舎のみ	~19:00
		補聴器相談会 (トーンシン補聴器センター)	総合健康福祉センター	13:30~15:00

日曜日	曜日	行事名	場所	時間
1	金	児童館夏休み体験活動(あさがお教室)	山陰ジオパーク等	7:00~17:00
2	土			
3	日			
4	月	広域隣保活動(元気クラブ)	本町五丁目集会所	10:00~11:30
		証明書発行窓口延長 (住民票、印鑑、所得、納税証明)	役場本庁舎のみ	~19:00
5	火	広域隣保活動(エコクラブ)	本町五丁目集会所	9:00~11:30
		江尾の会	総合健康福祉センター	9:30~11:30
6	水	人権・行政相談	防災・情報センター	9:00~12:00
		公民館講座(大正琴)	防災・情報センター	10:00~12:00
7	木	夏休み子ども社会科見学	とっとり自然環境館	13:00~17:00
		公民館講座(ヒップホップ)	防災・情報センター	19:00~20:30
		広域隣保活動(生花教室)	本町五丁目集会所	19:00~21:00
		夏休み子ども社会科見学	中国電力辰野川ダム発電所	13:00~17:00
		証明書発行窓口延長 (住民票、印鑑、所得、納税証明)	役場本庁舎のみ	~19:00
		補聴器相談会 (西日本補聴器)	総合健康福祉センター	13:30~15:00
		家族の会	総合健康福祉センター	10:00~12:00
8	金	もの忘れ外来	江尾診療所	13:00~16:00
		公民館講座(生花)	防災・情報センター	19:00~20:30
9	土			
10	日			
11	月	公民館講座(絵手紙・油絵)	防災・情報センター	13:30~15:30
		児童館夏休み体験活動(あさがお教室)	足立農園・松江城等	9:00~17:00
		証明書発行窓口延長 (住民票、印鑑、所得、納税証明)	役場本庁舎のみ	~19:00
12	火	公民館講座(パッチワーク)	防災・情報センター	13:30~15:30
		子ども版画講座	防災・情報センター	13:30~15:30
13	水	公民館講座(書道)	防災・情報センター	13:30~15:30
		公民館講座(社交ダンス)	防災・情報センター	14:00~16:00
14	木	公民館講座(ヒップホップ)	防災・情報センター	19:00~20:30
		証明書発行窓口延長 (住民票、印鑑、所得、納税証明)	役場本庁舎のみ	~19:00

※臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金の集落別申請受付日については、18ページに掲載していますので、ご確認ください。

**今年のサマージャンボ宝くじは、
1等前後賞合わせて6億円!**

1等4億円×26本、前後賞各1億円×52本
(発売総額780億円・26ユニットの場合)

発売期間 平成26年7月4日(金)~7月25日(金)
発売価格 1枚300円

《7月の納税は》
固定資産税2期
国民健康保険税2期
介護保険料2期
後期高齢者医療保険料1期
納期限は7月31日(木)です。(口座振替は7月31日)

今月の国民年金
納付期限 7月分 平成26年9月1日まで
日本年金機構から送られている納付書を添えて金融機関でお支払いください。なお、口座振替の方は、上記期限が振替日です。

お詫びと訂正
6月号6ページ下「旭日単光章受章」の記事4行目で藤田さんとありましたのは藤原さんの誤りです。お詫びし、訂正いたします。

応援ありがとうございます!

ふるさと納税

平成26年7月1日現在
延申込件数 102件 (前月比+32件)
延寄付金額 120万円 (前月比+40万円)

■まちの人口 3,241人 (-2)
男 1,520人 (-3)
女 1,721人 (+1)
■世帯数 1,107世帯 (±0)
6月末現在 () は前月比

◎香典返しとして

新袋原 松井 明敏
笠原 新見 重子
柿原 土橋 洋二
荒田 白川 博章
貝田 藤原 敬史
美田 六浦 三代子
池内 坂根 一秋
御机 藤原 晴美
柿原 仲田 藤子
◎見舞い返しとして (6月分) 敬称略

社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。(6月分)

人の動き 6月届(敬称略)

◎お誕生おめでとう

(住所) (氏名) (性別) (保護者)

武庫 加藤 紗希花 女 潤也
貝田 上原 歩美 女 和則

◎ごめい福を祈ります

(住所) (氏名) (年齢) (世帯主)

美石 漆原 千津子 89歳 川上 孝敏
佐川 下村 圭二 78歳 雅史
新道 白川 あき 99歳 博章
袋原 松井 喜久江 96歳 明敏
新見 一郎 69歳 八重子

まちの顔

でっかいウナギ
獲ったぞー



しみず まさと
清水 正人さん (小江尾 76歳)

夜振り橋の下で長さ約90cm、太さ6cmのウナギを吊り上げました。前日の夜に仕掛けをして次の日朝早く出かけてみると、こんなに大きいものが掛っていたので驚きました。

普通は大体30cmぐらいですが、昨年も今回と同じぐらいの大物を釣りました。吊り上げたウナギは秘伝のタレにつけてかば焼きにします。釣りを続けて30年。まだまだ現役です。

町長後記



6月29日(日曜日)小原集落からブルーベリーの初収穫をするので、と招待を受けて参加してきました。農園には約30アールの敷地に4種類のブルーベリーが植えてあります。農園にお邪魔すると集落の方たちが朝早くから草刈りをされ、駐車場ができていました。集落の皆さんとさっそく農園に入りブルーベリー狩りを楽しみました。皆さんがそれぞれ最近の出来事などおしゃべりしながらにぎやかに収穫されている姿を見ると、ブルーベリー農園が集落の活性化の中心になっているの思いました。

一年一年お互いに年を取ってゆくわけですが、このブルーベリー農園を中心に関後とも、小原集落の活性化と集落の皆さんが元気で過ごしていただきたいと願いながら帰路につきました。小原集落の皆さん有難うございました。

なお、今後は小学生交流、一般希望者との交流も予定されているとのことでした。

